

やまなか くによし
山中 一剛 YAMANAKA Kuniyoshi

全学共通教育センター 講師
 E-mail : k-yamanaka@shikoku-u.ac.jp
 TEL : 088-665-9417



PROFILE 研究者略歴

- 生年月 1967年11月
- 学位 教育学修士（鳴門教育大学/2002.3）
- 学歴 大阪体育大学卒業（体育学士）(1991.3)
 鳴門教育大学大学院修士課程教科・領域教育専攻修了(教育学修士)(2002.3)
- 主な職歴 阿南市教育委員会体育保健課臨時職員(1996.7)
 国立阿南工業高等専門学校非常勤講師(2002.4)
 徳島県立牟岐少年自然の家所長(2008.4)
- 専門分野 体育方法・スポーツ教育学
- 現在の研究 競技力向上のためのラグビーフットボール競技のコーチングやトレーニングの立案を実践的に行い、有効的な指導法を検証している。またラグビーフットボール競技の初心者への指導方法に関する研究を中心に、運動の指導法全般についても研究を進めている。
- 所属学会 日本スポーツ教育学会、日本コーチング学会、日本ラグビー学会
- 担当授業科目 **【学部】**
 全学共通「健康スポーツ」、初年次ゼミⅠ・Ⅱ、スポーツマネジメント演習、「野外スポーツマネジメント実習」、スポーツマネジメント論、「スポーツ組織」

DATA 主な業績

- 主な学会及び社会活動等
 - 1) 牟岐町特定保健指導運動教室運動指導講師（2010.10～現在に至る）
 - 2) 徳島県ラグビーフットボール協会女子委員会委員長(2014.4～現在に至る)
 - 3) 徳島県ラグビーフットボール協会理事（2017.4～現在に至る）
 - 4) 徳島県立牟岐少年自然の家第三者運営委員（2018.4～現在に至る）
- 主な研究論文・著書等
 - 1) 「ラグビーフットボール競技の状況判断に必要な「声」に関する研究」（共著、2001、鳴門教育大学実技教育研究第12巻）
 - 2) 「ラグビーフットボール競技における「声」によるコミュニケーションについて」（共著、2002、鳴門教育大学研究紀要（生活・健康編）第17）
 - 3) 「ラグビーフットボール競技における「非言語コミュニケーション」がプレーに及ぼす影響」（共著、2003、阿南工業高等専門学校研究紀要第39号）
 - 4) 「ラグビーフットボール競技における「Calling」の意義—実践的実験科学分析の観点から—」（共著、2003、教育実践学論集第4号）
 - 5) 「ラグビーフットボール競技における投距離と上肢の筋力との関係—筋力トレーニングが等速性筋力と投能力に及ぼす影響—」（共著、2004、教育実践学論集第5号）
 - 6) 「ラグビーフットボール競技における「calling」によるコミュニケーションについて」（単著、2018、日本ラグビー学会第11回大会）